



たつき新聞

第289号

令和7年
9月1日
発行



院長の自由帳

菅田 宗樹

9月に入っても暑さは続いています。長い夏で体力も奪われているのではないのでしょうか？もうひと踏ん張りしましょう！

さて今回は「働き方改革」について述べてみます。運輸業や教育業、医療・福祉業など様々な業種で人手不足に加え就労時間の制限で厳しい状況があるのではないのでしょうか？

今回は私の働き方改革について述べてみたいと思います。父の診療所を平成13年に継承しました。当初は在宅診療をしている方が少ない中、365日24時間対応が始まりました。そのころは訪問看護も充実しておらず何かあれば医師が動く状況でしたが、在宅患者さんは多くなく、ほとんど比較的安定した方で何かあれば入院するケース、すなわち家での看取りは少なかったので過度な負担はありませんでした。しかしながら診療所の整備・建て替え、労災病院の研修から医師会病院の非常勤医師、看護学校講師、医師会やPTAのソフトボールチーム参加、PTA役員や医師会理事なども担い、タイトな生活が強いられるようになりました。朝早くに職場に行き、夜中に家に戻る。そんな生活が続く中で安浦に複合施設を設立し、私自身が立ち行かなくなり様々な取り組みを終了せざるを得なくなりましたが、そんな生活を約20年続け、振り返るとよくやったなと思っています。

ご存じの方もいらっしゃると思いますが、一時非常勤医が増え分院も開業し負担も軽減することができた時期もありましたが、再び常勤医一人となり非常勤医師に支援していただきながら在宅診療を断ることなく取り組んでおります。そんな中で地域包括ケアシステム構築が必要と思い活動しているところです。地域の永續のために常勤医師雇用に努めています。容易ではありません。

そこで自分のこれまでしてきた仕事を冷静に振り返ってみると、誰もなりたいたとは思わないということに気付きました。周りを見渡してみると、私以上に大変な負担で在宅診療に取り組まれている先生方がいます。しかし、結果として呉地域を永續的に担ってくれる医療機関は今のところ私には見当たりません。

理想は複数医師がいる中小病院が在宅診療を取り組むべきですが、大変な思いをしてやろうとする医療機関は少ないです。

現在私はある程度休みを取るようになっていますし、旅行にも行くようにしています。ちゃんと休みが取れることを示さないと医師は来てくれないと思うからです。

複数の医師が務めてくれれば一人一人の負担は軽減し、医師の働き方改革も進みます。そうした診療所を目指してこの地域で永續する診療所を造り上げられればと思っています。

つづけるつながるの会

呉市の地域包括ケアシステムを推進するために「つづけるつながるの会(以後、つづつながる略す)」がスタートして、約1年が経ちます。少しずつ「つづつながる」の活動が認知され、共感いただき、医療・福祉以外の他職種の方にもご参加いただいております。いつもご協力いただきありがとうございます。

当会は呉市内にある8つの包括支援センター圏域を回ること、医療・福祉以外の他分野の方とも繋がること、また皆様方をマッチングさせて、新たな出会いや活動を作り出すことも目的としています。これまで2つのエリア(川尻・安浦、東部)にお邪魔をし、現在は昭和圏域に伺っています。

研修の内容はお一人の方がメインで話される会と、地域で頑張っている5名の方にお話ししていただく会とで分けていましたが、今後少しずつ形を変えていくことになります。またズームのみの研修会も、9月から行う予定です。

皆様におかれましては「つづつながる」を上手に利用して、自己PRや宣伝などをしていただけたらと思います。

また「つづつながる」にご興味のある方は、講演会のようなお話もできるとお思いますので、ご連絡下さい。

最後に「つづつながる」にこれまで関わって下さった皆さん、いつも支えて下さりありがとうございます。紆余曲折はありましたが、何とか1年間続けることが出来ました。呉市の地域包括ケアシステムは、まだ道半ばです。呉市が永遠に住みやすい街になるように、共に頑張りましょう(文責:渡邊)。

院長の一言と

名【迷】言

【〇〇ファースト】何を思い浮かべましたか？

アスリート？アメリカ？日本？私はこの思想は危険だと感じています。自分、自国さえ良ければそれで良いという思想になるからです。その結果として戦争につながるのではないかと懸念しています。人は感謝をし、誰かのために頑張り、善意を尽くすことが美しいのだと信じています。



院内得情報

9月は「防災月間」。1923年の関東大震災にちなんで設けられ、災害への備えを見直す大切な機会です。非常食や水の準備は進んでいても、健康面の備えは意外と忘れがちです。持病のある方にとって、災害時に薬を確実に使えることは命を守るうえで欠かせません。そんな時に頼りになるのが「お薬手帳」。薬の内容や用量、アレルギー情報などが記録でき、避難先や医療機関での対応がスムーズになります。最近ではスマホで管理できる便利なお薬手帳も登場しています。この機会に薬の管理やお薬手帳の準備を見直し、災害に備えておきましょう。



この時期がやって参りました！！七夕の夜空には天の川が流れる様子が特徴的ですが、つばきでは毎年そうめん流しを行っています。皆さん真剣な眼差しで素麺をつかみ、つるつると食べておられました。「昔は良く子供達とやったんよ！」と話され、「流れてくる素麺はいつも以上に美味しいね！」と喜ばれていました。

デイサービスセンター
つばき
七夕会



おまかせくん・パンBROTO



毎月第2、4火曜日に食品、日用品の移動販売、第4金曜日にパンの移動販売が来て、お買い物をしています。

たつき農園でとれたじゃがいもを使って、いももちを作りました。バター醤油で味付けをし、食欲がわく香りがフロアに広がり、皆さん、おいしいねと言って食べていました。



7/16(水) クッキング



シューティングスターゲームをしました。7つの星を織姫から彦星へと想いを届けてもらいました。星に想いをのせて大盛り上がりでした。七夕の短冊に願いを書いていただきました。みなさんの願いが叶いますように。

7/17(月) 「七夕イベント」

デイサービスセンター すみれ



7/17(月) 七夕会



始めに短冊を飾る由来をお話し、1人1人願いを込めて短冊を笹に飾りました。ゲームは七夕釣りをを行い、皆さん真剣で両手一杯に釣られられました。最後にお楽しみのブルーハワイクリームソーダを「美味しかった」と喜ばれていました。



介護付き有料老人ホーム つつじ



7/18(金) 納涼会

グループホーム あかね



スイカ割りとうすめん流しをしました。スイカ割りは大玉のスイカでなかなか割れませんが、皆さん「こっち、こっち!」「右よ、右!」と大きな声で応援してくれました。その後のうすめん流しは、皆さん上手に取って食べておられました。割ったスイカは、フルーツポンチにして美味しく食べ、夏を感じられる時間になりました。



目隠しした入居者さんが職員の声や音を頼りにスイカの方へ近づき、棒を振り下ろすと、皆さんから歓声や笑い声が上がりました。夏ならではの遊びを楽しみました。



7/22(水) スイカ割り



ケアマネ通信 さつきの部屋

高齢者や要介護者を支援する私たちにとって、災害時の対応は命に直結する重要な課題です。停電や通信障害が発生した際にも、迅速かつ適切に支援を継続できるよう、

9月1日は「防災の日」です。当事業所では災害時の対応体制を改めて見直し、事業継続計画(BCP)に基づいた研修や訓練を実施しています。7月7日に防災・事業継続机上演習、8月20日に地震発生を想定した情報収集訓練に参加しました。

避難支援計画や安否確認手順の確認、シミュレーション訓練を行いました。また、BCPに関する研修を実施し、災害時の初動対応や役割分担の重要性を再確認しました。これにより、非常時でも地域の利用者の皆さまが安心して暮らせる体制づくりを進めています。

私たちは今後も、地域と連携しながら、防災意識と対応力の向上に努めてまいります。
主任介護支援専門員 中川 広美

居宅介護支援事業所 さつき
電話0823-36-6661(直通)
担当:中川、渡邊、竹内、笠崎

9月の行事予定	デイサービスセンター つばき		デイサービスセンター すみれ		グループホーム あかね	介護付き有料老人ホーム つつじ	
	5日(金)	手作りおやつ「兔蒸しパン」	24日(水)	ビンゴゲーム		19日(金)	敬老会
	13日(土)	敬老会～皆でお習字～	29日(月)	お楽しみ弁当の日		未定	お弁当 DAY
	16日(火)	握り寿司の日				毎週火曜	移動スーパー おまかせくん
						26日(金)	くれんどさんパン販売
			9日(火)、23日(火)	移動スーパーおまかせくん			
			11日(木)、17日(水)	お寿司の日			
			26日(金)	くれんどさんパン販売	29日(月)		
			未定	敬老会			
			未定	クッキング			

医療法人社団 たつき会
菅田医院
〒737-2607 広島県呉市川尻町東一丁目21-1
TEL(0823)87-2529
FAX(0823)87-5993

医療法人社団 たつき会 菅田医院
デイサービスセンターつばき
〒737-2607 広島県呉市川尻町東一丁目21-10
TEL(0823)87-0108
FAX(0823)87-0160

医療法人社団 たつき会 菅田医院
ケアビレッジたつき
介護付き有料老人ホームつつじ グループホームあかね
デイサービスセンターすみれ 居宅介護支援事業所さつき
〒737-2518 広島県呉市安浦町内海北六丁目3-20
TEL(0823)70-6678 FAX(0823)70-6077



医療法人社団 たつき会 菅田医院 E-mail:info@tatukikai.jp ホームページ▶https://tatukikai.com/

職員募集【川尻・安浦で私たちと一緒に働きましょう!】 TEL87-2529までご連絡お待ちしております